

生駒の火祭り

場所：生駒市壱分町 往馬坐伊古麻都比古神社

日程：10月体育の日の前日

往馬大社の例祭は、一般に「火祭り」とも呼ばれ、祭りの最後で競われる勇壮な「火取り行事」が行われることで有名である。本祭では、午後3時頃より神輿渡御の行列が始まる。南北4台の神輿が高座に着座するとすぐに北座、南座によって御供所から各種の神饌が手送りで供えられ、その早さが競われる「御供上げ神事」となる。宮司による修祓、祝詞奏上、奉幣の後、大松明に若者がよじ登り、ゴムシ4本を突き刺す早さが競われる「大松明神事」となる。巫女神楽、ベンズリの舞の後に「火取り行事」を迎える。高座の奥から火出しが火松明を両座の火取りに同時に渡し、どちらが早く石段を降りるかが競われる。

[撮影 野本暉房]

